



第356号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086) 420-1311



秋の心は深し



カット：
本多 絢子

猛暑の夏も終わりをづけ、虫の音が日増しに高くなる今日この頃です。皆様、お元気ででしょうか。年々と夏の気温が上がり、台風や局的豪雨が熱帯地方のように大きく酷くなっているのは心配ですね。

心光寺のお盆参りも、本堂で合同の盆会法要を勤めたり、また一軒一軒のお参りもさせていただき、無事に終わり感謝しています。8月15日の夕方、大型台風10号が広島県呉市に上陸し、倉敷でも早朝から雨風が強く、お参りも大変でしたが何事もなく良かったです。

秋は秋刀魚の美味しい季節ですが、海水の温度が高すぎて日本列島の親潮が通る太平洋側の北海道や東北地方の海流では、秋刀魚の魚影が見えず、漁師さんたちは今年も不漁だと嘆いています。海水温の低い日本から離れた東側の公海上には、中国や台湾の大型漁船が秋刀魚を大量に捕獲しているのです、日本近海では小さな秋刀魚がわずしかか回遊してこず、近年の不漁を水産庁でも心配しています。

心配と言えば、7月18日午前10時35分頃、京都市伏見区のアニメ制作会社「京都アニメーション」の三階建ての建物に、青葉真司容疑者がガンリンをまいて火をつけ、34人の人が死亡し、負傷者17人という大事件のことです。子供たちだけでなく、大人たちにも人気のあった

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に電話下さい。

アニメーション制作会社へのテロ的大事件は、誰もが予測していなかったもので悲しい限りです。若い従業員が多く、夢を持って入社し頑張っていたので、悲惨な事件を乗り越えて復興を願うばかりです。世界一の経済大国であるアメリカで、今年も銃の乱射事件が人の集まる学校や集会で続発しています。大勢の人が突然に無差別で撃たれ生命を失っていますが、悲しいですね。いまだに銃の販売規制が行われないのは、全米ライフル協会が圧力をかけているからです。

平安時代の伝教大師最澄の『願文』に「果てしなく広い世界は、すべて苦しみの世界で、安らかなことはありません。騒ぎ乱れているさまざまな生きものは、ただ心配ばかりで、楽しいこともありません。この世の救済者であった釈迦が死んだのは、すでに遠い昔であり、次の時代の救済者である弥勒菩薩の出現も、まだ当分は期待できそうにもありません。この世は多くの災いがあり、世も濁りきり、腐りきっています。∴。」とありますが、最澄自身も「我が身は、愚かな人間の中にも最も愚かな人間」であるが、人間としての尊い生き方を仏教から真剣に学びたいと『願文』を書いたのです。

中国の善導大師も『定善義』に「さあ、本当の命の世界に帰ろう。魔境のようなこの世界に執着してはならない。何度、生まれ変わりに変わりしても迷いの世界を流転して、地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天人のような世界を巡るだけだ。どの世界も、ただ歎きと悲しみの声しか聞かなかつた。この命が終わったら、心安らかな世界である西方の極楽浄土に生まれよう」と切々たる思いで書かれています。

私たちは「天人」のような生活に憧れますが、天人の五衰と言って天人も歳をとって美貌を失ったり、貧乏になって地獄に墜ちます。地獄は火に焼かれるような苦しみを味わう世界。畜生は恥知らずで弱いものイジメの世界。修羅は意見や考え方が違くと喧嘩や争いばかりの世界。人間は悲しみと喜びの世界です。この世に人間として生まれて来た以上、感謝して生き死ぬる道を探そうよ。合掌(奥原 曇龍)

『わが心濁れば世界も濁りゆく 心淨ければ争い少なし』 どんりゅう



カット：
奥原 綾

ともしび説法

日時・九月 五日「木曜日」 午前十時から昼十二時頃まで。
十月 十日「木曜日」 午後一時から午後四時頃まで。
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話 086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺 倉敷 検索](#)

